



華麗な手書き友禅
御所車と彦根屏風



㊤訪問着の御所車と㊦㊧留袖の彦根屏風

絵だけ見れば、これが着物の部分であることを忘れてしまふ。友禅師・滝本愛太郎さんの真骨頂である。上の「御所車」を着て娘は結婚したという。

右の留袖「彦根屏風」は、彦根藩主井伊家に伝わる国宝の風俗図からの模写。遊樂の雰囲気伝えるもので、生々しい姿態が写し取られている。裾回しにも絵が描かれている。ほかに次女のために染め上げた「源氏物語」があるそうである。父親の娘たちへの贈り物としてはすばらしい。眼福というものを感じる。

